

2023年12月27日

日本泳法関係団体（者）各位

公益財団法人 日本水泳連盟
日本泳法委員長 山根一寿

『第71回日本泳法研究会』開催のお知らせ

拝啓

師走の候、関係各位におかれましては益々御健勝のことと心よりお慶び申し上げます。
平素は、当委員会所管の各事業につきまして、格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第71回日本泳法研究会についてお知らせいたします。

今回の研究会につきましては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行後、初めての集合開催となります。

全国の日本泳法の仲間と直接顔を合わせ、課題流派「岩倉流」をともに学び、そして、親しく交流を図る機会も設定いたしましたので、どうかお仲間同士お誘い併せの上、お一人でも多くの方にご参加いただきますよう、心よりお待ち申し上げます。

申込締切りは、2024年1月25日（木）ですので、必ず期日までにお申込みください。

なお、参加申込みされた方につきましては、研究会参加者として記録されます。

ご不明な点は、下記担当者までお問合せください。

敬具

《お問合せ先／日本泳法委員会 総務担当》

・土屋 守史 090-4024-8980 FAX 03-6638-9064

-
- ◆ 日水連ホームページに掲載の「資格登録者」の物故情報は常時受付けております。
情報をお持ちの方は、所属団体代表を通じ上記総務担当までご連絡をお願いいたします。
 - ◆ 情報をより早くお届けするため日水連ホームページの掲載をご覧ください。
 - 日本泳法研究会要項は「研究会情報」に掲載いたします。
日本水泳連盟トップページ→日本泳法→研究会情報 の順にアクセスしてください。
 - 要項発送後の追加連絡事項・変更事項などは「お知らせ」に掲載します。
日本水泳連盟トップページ→お知らせ（委員会） の順にアクセスしてください。
 - ◆ 「流派連絡会議」「資格審査専門委員会」を3月23日（土）に開催します。対象の方には、別途ご案内をいたします。
 - ◆ 「泳法競技審判研修」を開催します。座学研修については23日の岩倉流の研究発表を聴講していただき、実技研修については24日に行います。水着に着替えて岩倉流実技発表後の自由遊泳時間開始までにプールサイドにお集まりください。（12時終了目安）
 - ◆ 游士資格審査会、日本泳法研鑽会を24日の岩倉流実技発表後に開催いたします。同封の開催要項をご覧ください。

第71回 日本泳法研究会

- ◇課題 『岩倉流』
◇主催 (公財) 日本水泳連盟
◇主管 (一社) 和歌山県水泳連盟
◇日時 2024年3月23日(土)・24日(日)
- 1日目【3月23日(土)】: ホテルアバローム紀の国
受付 14:15~14:45
開会式 14:45~15:00
研究発表 15:00~16:45
懇親会 18:30~20:30
- 2日目【3月24日(日)】: 秋葉山公園県民水泳場(あきばさんプール)
開場 9:00
実技発表 9:30
閉会 11:00

◇会場及びアクセス(※記載の時間は、標準所要時間です)

<研究発表/懇親会> 「ホテルアバローム紀の国」2F 鳳凰の間

〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2-1-2 TEL:073-436-1200

・JR和歌山駅もしくは南海和歌山市駅から和歌山バス「和歌山県庁前」下車
徒歩5分

<実技発表> 「秋葉山公園県民水泳場(あきばさんプール)」

〒641-0056 和歌山県和歌山市秋葉町4-11 TEL:073-445-7300

・和歌山バス「秋葉山」バス亭下車すぐ

◇参加費 研究会・懇親会…本紙裏面の各年齢区分等をご覧ください。

◇申込方法

①(公財)日本水泳連盟に郵便振替により参加費を納金の上、「参加申込WEBフォーム」から申込をすること。

※参加申込WEBフォームは2024年1月上旬に、日本水泳連盟ホームページに掲載する。

(日本水泳連盟ホームページ→「お知らせ(委員会)」及び日本泳法研究会ページ)

②参加費の「払込金受領証」の写しの提出方法については、別途WEB上で要領を掲載する。

(1) 納金方法 郵便振替により、(公財)日本水泳連盟の指定口座に事前に振込む。

(2) 納金先 ※別紙要領に従うこと。

口座番号: 00130-1-5178

加入者名: (公財)日本水泳連盟

通信欄: 「第71回日本泳法研究会申込金」「団体名」「申込人数」を明記する。

(3) 申込締切 2024年1月25日(木)★必着

◇問合せ先/日本泳法委員会 日本泳法研究会事務局 (総務担当: 土屋)

nihoneihou+StudyGroup@gmail.com

090-4024-8980

※WEBフォームからの申込が難しい場合は、ご遠慮無く日本泳法研究会事務局までご連絡ください。申込受付をサポートいたします。

以上

第71回日本泳法研究会参加費用一覧 兼 請求書

※年齢は2023年4月1日現在にてご判断ください

参加者属性	区分	研究会	懇親会	備考
一般 (中学生以上)	A	7,700円	7,700円	
小学生以下の子供 (懇親会で飲食するお子様)	B	無料	3,300円	研究会資料の配付はありません 必要な場合は 受付にて資料をお買い求め下さい
乳児 (飲食しないお子様)	C	無料	無料	

※区分記入ができなく判別ができない場合は、一般料金にてご請求させていただきます。

〈請求明細〉 登録番号： T 8011005003731 公益財団法人日本水泳連盟

A区分	研究会参加費/税抜	7,000円	10%課税対象額7,000円	消費税額	700円
A区分	懇親会参加費/税抜	7,000円	10%課税対象額7,000円	消費税額	700円
B区分	懇親会参加費/税抜	3,000円	10%課税対象額3,000円	消費税額	300円

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

* 口座記号・番号欄に振替番号、加入者名を間違いなくご記入ください。

払込取扱票											
00		口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。									
口座記号				口座番号（支店別記入）				金額		通貨	
00	130	1	0005	178							
加入者名 公益財団法人 日本水泳連盟								料金		備考	
第 回日本泳法大会											
目											

※ 通信欄には「第71回日本泳法研究会」「団体・グループ名」を必ずご記入ください。

※ 納入金は、必ず上記見本の「払込取扱票」を使ってください。通帳からの直接送金やキャッシュカード、ネットでの電信振替を利用された場合、入金目的と入金元の確認が取れません。その場合は、申込が受理されませんので、十分ご注意ください。

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

2023年12月

日本泳法関係団体（者） 各位

公益財団法人 日本水泳連盟
日本泳法委員会

『第71回日本泳法研究会』ご参加者のみなさまへのおねがい

拝啓

師走も半ばを過ぎ何かとせわしい日がつづいております。関係各位におかれましては益々御健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、当委員会所管の各事業につきまして、格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第71回日本泳法研究会にご参加のみなさまにお願いがございます。

今次研究会は、開催地である和歌山市から、「和歌山市コンベンション開催補助金」を受ける事業として開催いたします。

つきましては、たいへんお手数をおかけしますが、別紙「宿泊証明書」をご宿泊された施設にて作成していただき、研究会受付にご提出くださりますようお願いいたします。

研究会当日に受け取れなかった場合でも間に合いますので総務担当まで後日ご連絡をください。

今後の安定的な事業運営のためにも是非ともご協力をお願いいたします。

ご不明な点は、下記担当者までお問合せください。

敬具

《お問合せ先／日本泳法委員会 総務担当》

・土屋 守史 090-4024-8980 FAX 03-6638-9064

宿 泊 証 明 書

コンベンションの 名 称	第71回日本泳法研究会		
宿 泊 年 月 日 及 宿 泊 者 数	宿 泊 年 月 日	宿 泊 者 数	
		県外から	県内から
	年 月 日 ()	人	人
	年 月 日 ()	人	人
	年 月 日 ()	人	人
	年 月 日 ()	人	人
	年 月 日 ()	人	人
	年 月 日 ()	人	人
	年 月 日 ()	人	人
		合 計	人

上記のとおり宿泊があったことを証明します。

年 月 日

所 在 地

宿泊施設の設置者の氏名

印

（団体の場合にあつては、団体の名称）

（担当者名 ）

2023年12月吉日

各流派 師範 代表者 殿
各流派連絡担当 御中

(公財) 日本水泳連盟
日本泳法委員長 山根一寿

拝啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本泳法の保存、普及に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

この度、当委員会では各流派、各団体の年間のスケジュールおよび日頃の活動について把握させていただきたく渉外担当を設置し皆様と連絡を取らせていただきたいと思いますと考えております。昨今、日本泳法についての問合せも国内外より増えその際にどの地域にお住まいの方をどの流派にご紹介したらよいかなどに対応するためでもございます。

このほか、日本泳法委員会へのご意見やご要望などを幅広くお伺いしたいとも考えており長く日本泳法委員を務めております、北村純子、石引みどりの2名を渉外担当委員といたしましたのでどうぞお気軽にご連絡ください。つきましては今後、この2名よりメール等でご連絡することもあるかと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

日本泳法は日本独自の水泳文化であり、これからも日本の誇るべき文化として守っていききたいと日本泳法委員会は考えております。そのためには日本泳法愛好者の皆様との意見交換、流派・団体の問題解決など委員会も共に考え、アイデアを出し合いながら前に進んでいくことを大切にしていきたいと思っております。

ご理解いただき、未来につなげる日本泳法を共に目指して参りましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

末筆ながら、貴団体のますますのご発展を心よりお祈り申しあげます。

敬具

北村純子； junko.kitamura@nifty.com

携帯電話番号；090-2750-0441

石引みどり； mido-is@bc4.so-net.ne.jp

携帯電話番号；090-2233-3534